



機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和3年4～6月見通し

Forecast for Apr. - Jun. 2021



令和3年5月

May 2021

内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

Department of Business Statistics
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

(調 査 の 概 要)

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね2021（令和3）年3月下旬と推定される。

1987（昭和62）年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

(使 用 上 の 注 意)

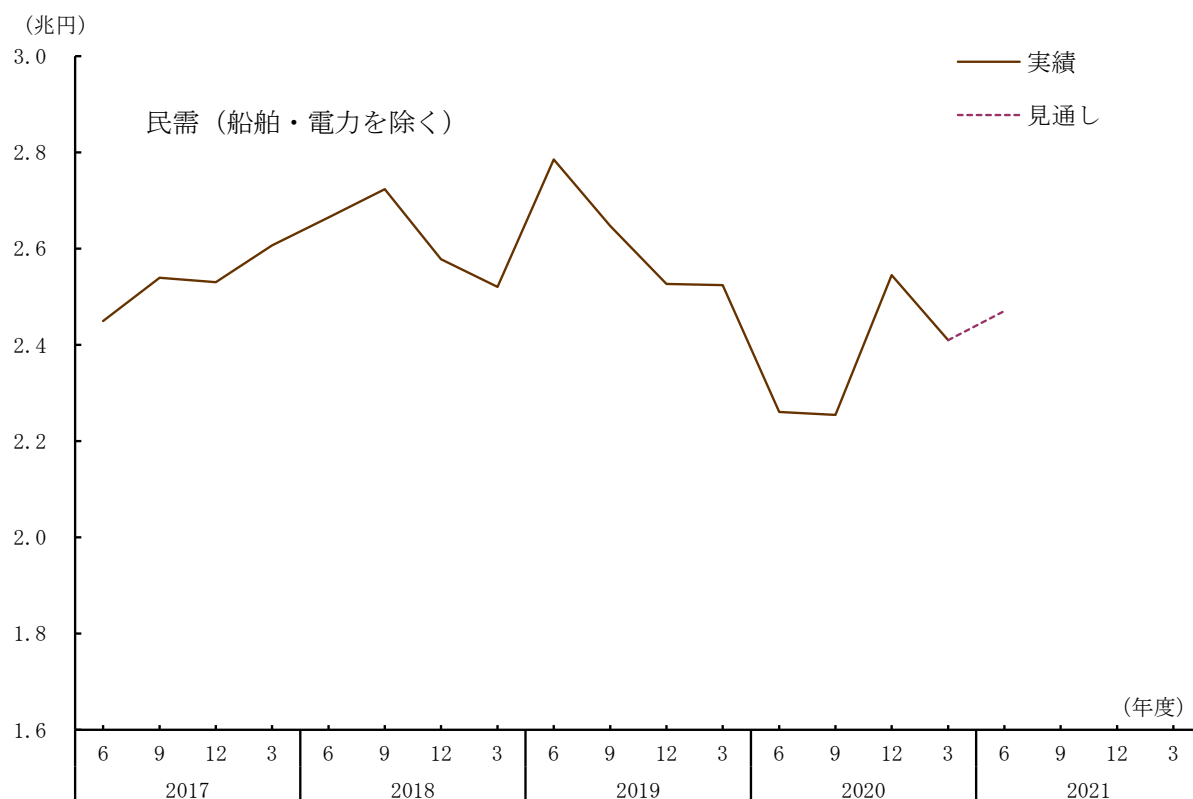
- 1．1989（平成元）年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
- 2．本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。

2021（令和3）年4～6月の機械受注見通し

1. 集計結果の概要

- (1) 2021年4～6月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で6兆6,466億円、前年同期の実績に対し26.4%の増加、「船舶・電力を除く民需」で2兆4,620億円、同14.3%の増加という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し36.6%増、「船舶・電力を除く民需」で同10.5%増の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（1～3月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で2.6%増、「船舶・電力を除く民需」で2.5%増の見通しとなった。

第1図 受注額の実績と見通し（季節調整系列）



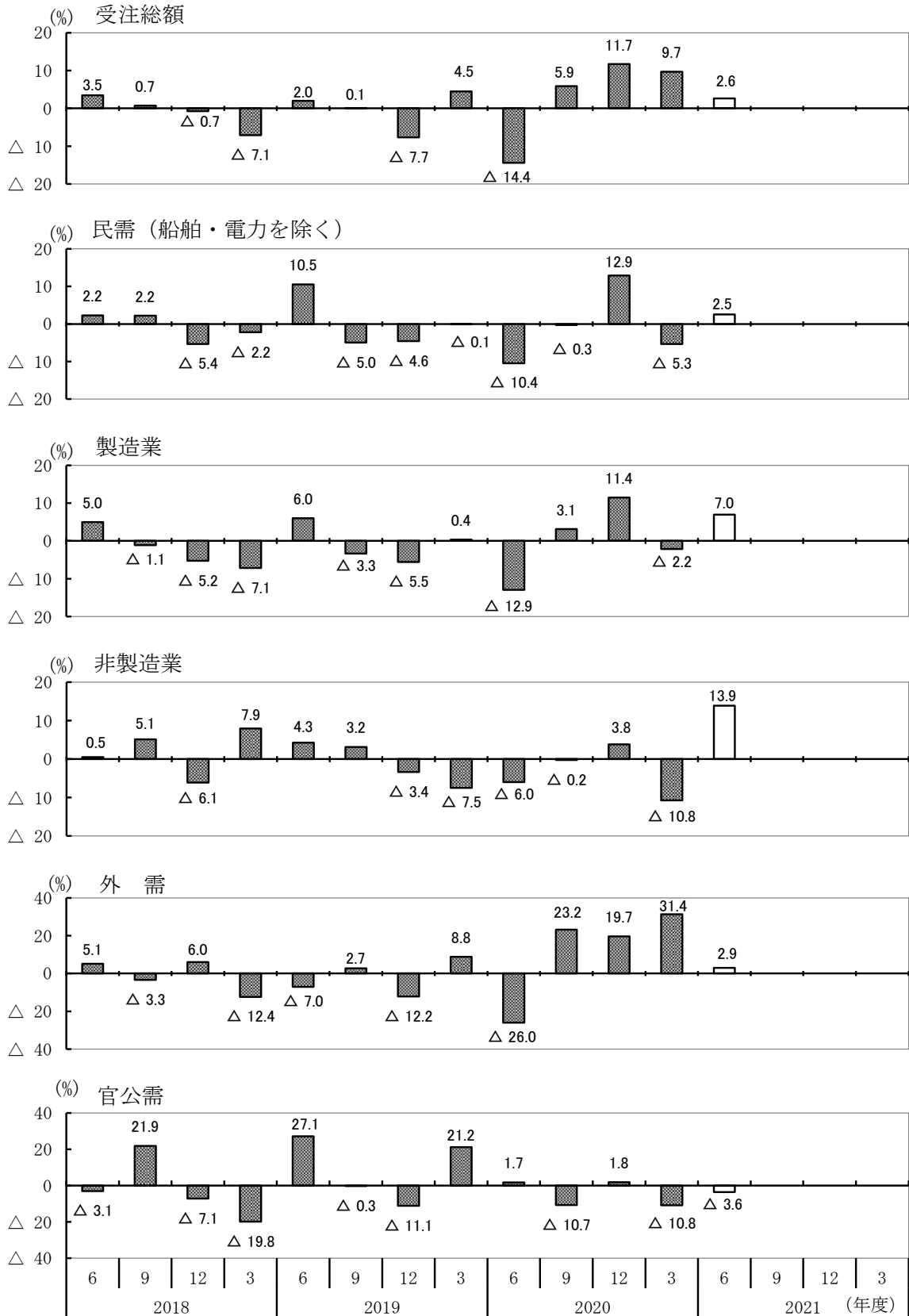
第1表 需要者別見通し額（季節調整系列）

（単位：100万円，％）

需要者		期		期	
		2020年 (令和2年) 7～9月 実績	10～12月 実績	2021年 (令和3年) 1～3月 実績	4～6月 見通し
実 数	受注総額	6,164,088	6,885,103	7,550,133	7,747,146
	民需	2,774,791	2,944,647	2,725,783	3,036,092
	（船舶を除く）	（ 2,677,602）	（ 2,944,158）	（ 2,686,551）	（ 2,963,401）
	（船舶・電力を除く）	（ 2,254,565）	（ 2,545,063）	（ 2,409,531）	（ 2,470,291）
	製造業	960,459	1,070,325	1,047,204	1,120,024
	非製造業	1,808,915	1,877,508	1,675,007	1,907,488
	（船舶・電力を除く）	（ 1,296,292）	（ 1,497,207）	（ 1,360,068）	（ 1,396,667）
	官公需	815,638	830,596	741,007	714,113
	外需	2,330,354	2,788,919	3,663,708	3,771,124
	代理店	308,423	318,615	326,145	314,617
前 期 比	受注総額	5.9	11.7	9.7	2.6
	民需	2.0	6.1	△ 7.4	11.4
	（船舶を除く）	（ △ 1.2）	（ 10.0）	（ △ 8.7）	（ 10.3）
	（船舶・電力を除く）	（ △ 0.3）	（ 12.9）	（ △ 5.3）	（ 2.5）
	製造業	3.1	11.4	△ 2.2	7.0
	非製造業	△ 0.2	3.8	△ 10.8	13.9
	（船舶・電力を除く）	（ △ 2.2）	（ 15.5）	（ △ 9.2）	（ 2.7）
	官公需	△ 10.7	1.8	△ 10.8	△ 3.6
	外需	23.2	19.7	31.4	2.9
	代理店	2.0	3.3	2.4	△ 3.5

- （注） 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整系列、前期比）



(備考) 2021年1～3月期以前は実績値。

2. 需要者別見通しについて

(1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

4～6月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比で見ると、受注総額は1～3月9.7%増の後、4～6月には、2.6%増の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は1～3月7.4%減の後、4～6月には製造業（7.0%増）、非製造業（13.9%増）がともに増加するとみられることから、合計では11.4%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は1～3月5.3%減の後、4～6月には2.5%増となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整値)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原数値	季節指数	季節調整値
受注総額	6,646,649	108.1	7,185,930	92.8	7,747,146
民需	2,824,021	98.4	2,778,107	91.5	3,036,092
(船舶を除く)	2,802,944	97.4	2,729,529	92.1	2,963,401
(船舶・電力を除く)	2,462,000	96.7	2,379,981	96.3	2,470,291
製造業	1,129,235	94.0	1,061,088	94.7	1,120,024
非製造業	1,694,786	101.1	1,712,641	89.8	1,907,488
(船舶・電力を除く)	1,336,433	99.6	1,331,333	95.3	1,396,667
官公需	615,734	103.4	636,887	89.2	714,113
外需	2,895,038	122.3	3,539,231	93.9	3,771,124
代理店	311,856	98.1	306,048	97.3	314,617

(2) 需要者別見通し額（原系列）

4～6月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は6兆6,466億円であり、前年同期の実績に比べ、26.4%増となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、4～6月には前年同期比36.6%増となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、製造業（17.1%増）、非製造業（6.0%増）がともに増加するとみられることから、10.2%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は10.5%増となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

需要者		期	2020年	2021年	4～6月	(参考)
			(令和2年)	(令和3年)		
			10～12月	1～3月		
			実績	実績		
実数	受注総額		6,626,648	8,543,394	7,185,930	6,646,649
	民需		2,760,674	3,176,855	2,778,107	2,824,021
	(船舶を除く)	(2,732,352)	(3,130,458)	(2,729,529)	(2,802,944)
	(船舶・電力を除く)	(2,412,068)	(2,688,134)	(2,379,981)	(2,462,000)
	製造業		1,036,603	1,144,693	1,061,088	1,129,235
	非製造業		1,724,071	2,032,162	1,712,641	1,694,786
	(船舶・電力を除く)	(1,380,020)	(1,548,046)	(1,331,333)	(1,336,433)
	官公需		708,370	1,021,393	636,887	615,734
	外需		2,823,957	4,013,409	3,539,231	2,895,038
	代理店		333,647	331,737	306,048	311,856
前年同期比	受注総額		6.4	7.9	36.6	26.4
	民需		△ 4.5	△ 8.4	10.2	12.0
	(船舶を除く)	(△ 3.3)	(△ 7.6)	(9.2)	(12.1)
	(船舶・電力を除く)	(1.2)	(△ 2.5)	(10.5)	(14.3)
	製造業		0.8	0.8	17.1	24.6
	非製造業		△ 7.5	△ 12.8	6.0	4.9
	(船舶・電力を除く)	(1.4)	(△ 4.8)	(6.2)	(6.6)
	官公需		14.6	△ 10.5	△ 18.2	△ 20.9
	外需		19.6	35.7	111.6	73.1
	代理店		△ 7.1	△ 6.3	6.8	8.8

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

(3) 需要者別達成率の動向

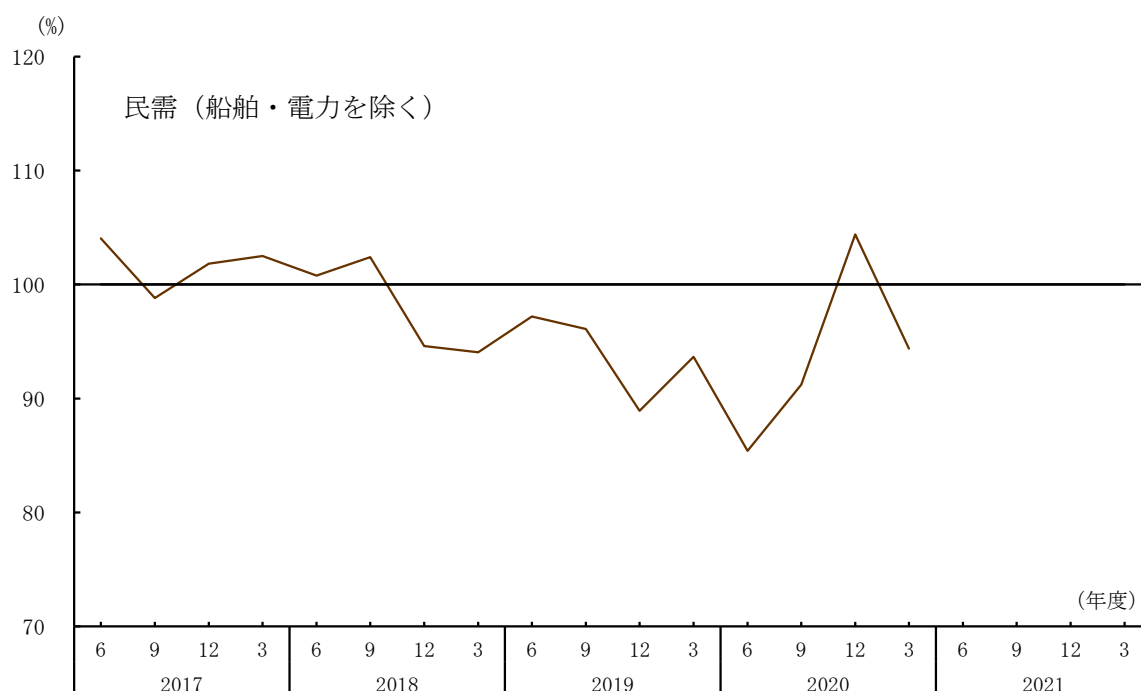
機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

1～3月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では111.7%と100%を上回り、10～12月期の達成率と比べ0.9ポイント低下した(第3表)。

民需(93.1%)は同9.7ポイント低下、「船舶・電力を除く民需」(94.4%)は同10.0ポイント低下した。製造業(96.2%)は同1.3ポイント低下、「非製造業(船舶・電力を除く)」(94.2%)は同16.1ポイント低下した。

第3図 達成率 (季節調整系列)



(備考) 達成率(季節調整値)は、(実績(季節調整値)/見通し(単純集計値、季節調整値))で算出している。

第3表 需要者別達成率 (季節調整系列)

(単位：%)

需要者	期	2020年	期		2021年	3期平均
		(令和2年) 4~6月	7~9月	10~12月	(令和3年) 1~3月	
受注総額		83.8	100.1	112.6	111.7	108.1
民需		87.0	99.2	102.8	93.1	98.4
(船舶を除く)		(88.3)	(96.1)	(103.4)	(92.6)	(97.4)
(船舶・電力を除く)		(85.4)	(91.2)	(104.4)	(94.4)	(96.7)
製造業		76.7	88.2	97.5	96.2	94.0
非製造業		95.1	105.6	106.3	91.2	101.1
(船舶・電力を除く)		(90.3)	(94.3)	(110.3)	(94.2)	(99.6)
官公需		103.2	101.6	119.5	89.2	103.4
外需		71.9	104.7	122.6	139.4	122.3
代理店		93.9	99.0	100.7	94.7	98.1

3期平均は2020年7~9月から2021年1~3月までの3期の単純平均。

3. 機種別見通しについて

(1) 機種別見通し額

4～6月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比で見ると、船舶（186.5%増）、工作機械（72.9%増）、産業機械（60.4%増）、道路車両（57.2%増）、電子・通信機械（27.3%増）、重電機（15.9%増）、原動機（11.5%増）及び航空機（6.6%増）で増加する見通しになっている。

反面、鉄道車両（23.7%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

機 種		期	2020年	2021年	4～6月	(参考)
			(令和2年)	(令和3年)		
			10～12月	1～3月		
			実 績	実 績		
実 数	原 動 機		473,013	651,493	507,547	485,588
	重 電 機		454,356	511,541	437,758	491,849
	電子・通信機械		2,388,659	2,676,641	2,785,178	2,563,219
	産 業 機 械		2,030,415	3,058,300	2,466,178	2,054,358
	工 作 機 械		202,191	241,654	233,561	221,430
	鉄 道 車 両		157,488	193,908	94,717	109,130
	道 路 車 両		329,135	333,324	355,488	330,535
	航 空 機		334,639	407,497	134,524	99,947
	船 舶		256,752	469,036	259,862	290,593
	合 計		6,626,648	8,543,394	7,199,245	6,646,649
前 年 同 期 比	原 動 機		△ 19.0	△ 25.3	11.5	6.7
	重 電 機		△ 15.7	△ 13.3	15.9	30.2
	電子・通信機械		14.0	4.8	27.3	17.2
	産 業 機 械		18.3	42.6	60.4	33.6
	工 作 機 械		△ 2.0	26.9	72.9	63.9
	鉄 道 車 両		△ 38.0	△ 11.3	△ 23.7	△ 12.1
	道 路 車 両		△ 8.4	△ 8.6	57.2	46.2
	航 空 機		52.3	△ 31.4	6.6	△ 20.8
	船 舶		△ 0.3	19.6	186.5	220.4
	合 計		6.4	7.9	36.9	26.4

(注) 見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

(2) 機種別達成率の動向

1～3月の機種別達成率をみると、産業機械（144.5%）が前期と比べ32.2ポイント、工作機械（109.5%）が同2.0ポイント上昇した（第5表）。

反面、航空機（115.9%）が同93.7ポイント、鉄道車両（90.3%）が同18.4ポイント、電子・通信機械（104.3%）が同16.8ポイント、重電機（80.7%）が同12.2ポイント、道路車両（90.3%）が同11.5ポイント、原動機（91.9%）が同5.2ポイント、船舶（105.4%）が同0.7ポイント低下した。

第5表 機種別達成率

(単位：%)

	2020年 (令和2年) 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	2021年 (令和3年) 1～3月
原 動 機	104.4	109.1	124.6	97.1	91.9
重 電 機	97.7	80.5	93.4	92.9	80.7
電子・通信機械	105.9	94.2	100.6	121.1	104.3
産 業 機 械	92.5	75.5	103.3	112.3	144.5
工 作 機 械	80.2	71.3	99.4	107.5	109.5
鉄 道 車 両	60.9	54.9	61.4	108.7	90.3
道 路 車 両	94.1	81.5	130.6	101.8	90.3
航 空 機	115.6	51.5	78.3	209.6	115.9
船 舶	101.7	37.5	56.7	106.1	105.4
合 計	98.4	81.9	99.0	114.0	112.0

(注) 達成率は（実績（原数値）／見通し（単純集計値））で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（2021年3月調査）
2021年4～6月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

需要者別 \ 機種別	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械	
受 注 総 額	485,588	491,849	2,563,219	2,054,358	221,430	受 計
民 需	265,179	259,615	1,183,127	877,297	94,357	民 計
製 造 業	123,608	59,959	372,039	463,770	92,954	製 計
非 製 造 業	141,571	199,656	811,088	413,527	1,403	非 計
内 電 力 業	122,686	158,946	30,899	28,413	0	電 力
官 公 需	14,093	49,007	406,881	87,238	50	官 計
外 需	206,236	105,244	958,939	975,057	122,473	海 外
代 理 店	80	77,983	14,272	114,766	4,550	代 理 店

需要者別 \ 機種別	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	109,130	330,535	99,947	290,593	6,646,649	受 計
民 需	58,604	56,969	7,796	21,077	2,824,021	民 計
製 造 業	5,378	648	7,211	3,668	1,129,235	製 計
非 製 造 業	53,226	56,321	585	17,409	1,694,786	非 計
内 電 力 業	0	0	0	0	340,944	電 力
官 公 需	9,344	626	23,158	25,337	615,734	官 計
外 需	40,717	173,200	68,993	244,179	2,895,038	海 外
代 理 店	465	99,740	0	0	311,856	代 理 店